

「核兵器にお金を貸すな！」 ～あなたにもできる金融機関への働きかけ～

みなさんがお金を預けている金融機関が核兵器製造企業に投資をしていたことがわかったらどうですか。株主として支えている金融機関が大量のお金を核兵器製造企業に融資していたら？そんなつもりで預けていないのに、意図せずに核兵器の製造に自分のお金が使われている…。そんな時は、

今すぐにやめさせましょう！

みなさんにもできる一番簡単な方法として、金融機関への働きかけがあります。このステップバイステップの説明を参考に、みなさんもお自身が利用する金融機関に問い合わせをしてみてください。

STEP 1

まずは該当する金融機関のウェブサイトなどで問い合わせ先を調べます

ほとんどの金融機関が「お問い合わせ先」「ご意見はこちら」などといった形で電話番号を公表しています。住所が書いてある場合は郵送、メールアドレスやお問い合わせフォームがある場合はメールやオンラインでも問い合わせが可能です。

STEP 2

いざ問い合わせ！

電話、手紙、メールなど、方法によって内容は変わってきますが、以下のような点がポイントです。

- ✓ **まずはしっかりと自分が誰かを名乗りましょう。**
いたずらだと思われたいためにも自己紹介から。その金融機関に口座を持っている場合、あるいは株主である場合はその旨を、その金融機関を通して投資をしている場合は簡単にそれについて書いてもいいかもしれません。
- ✓ **その金融機関が核兵器製造企業にお金を提供していることについて知っていると伝えましょう。**
例えばこんな風に：

“ピースポートが翻訳をした PAX の『核兵器にお金を貸すな』プロジェクトのレポートを読みました。●● [金融機関の名前] は●●や●●や●●などの、核兵器製造に関わる企業に約●●円を投資をしていると書いてありました。核兵器はひとたび使われたら甚大な被害をもたらす非人道的な兵器です。もしこの報告書にあることが本当なのであれば、私はそのような投資をぜひやめてもらいたいです。責任ある金融機関である御社がなぜそのような企業に投資をするのか教えていただけますか？”

- ✓ **金融機関によっては、あなたが預けたお金が長期にわたってしっかりと運用されるように責任をもっている、といったようにはぐらかすことがあるかもしれません。その場合は踏み込んで聞いてみましょう。ここが勝負どころです。**
例えばこんな風に：

“そうですね。ただ、御社は ESG 投資や SDGs への取り組みに力を入れていますよね。その一方で約●●円をも核兵器製造企業に投資することは相反しないのでしょうか。無差別に多くの市民を殺してしまう可能性を持つ兵器に投資することで利益を得るとするのはあってはならないと思うのですが。”

“そうですね。でも大量破壊兵器への投資が安全な投資商品と言えるのでしょうか。2017 年に核兵器禁止条約というものができ、国際的に核兵器は違法だという世論が高まっています。そのうち核兵器への投資も違法とされるかもしれません。国際的に違法性が指摘されているものに投資しているとなれば、御社としてもリスクがありますよね。評判にも影響すると思います”

- ✓ **どのようなアクションを起こしてほしいのかを明確にしましょう。**

例えばこんな風に：

“もしこのような非人道兵器への投資が正当化される何か明確な方針を社としてお持ちなのであれば、ぜひ教えてください。あるいは、もしこのようなことは本来はあってはならないということであれば、ぜひ核兵器製造企業からの引き上げを検討し、社の投資方針にもしっかりと反映させてください。”

- ✓ **回答が書面で欲しいと伝えることを忘れずに。**

手紙やメールなどで、文章としての回答がほしいと必ず伝えてください。

STEP 3

結果をシェア！

問い合わせの結果をメールでピースボートまで教えてください。アドレスは pbglobal@peaceboat.gr.jp です。ツイッターや Facebook などの SNS に #YesICAN のハッシュタグを使っの投稿も大歓迎です。SNS に投稿するときは金融機関のアカウントもタグしましょう！

本文書は NGO ピースボートが発行したものです。
この文書に関するご質問・お問い合わせは
pbglobal@peaceboat.gr.jp までお寄せください。